



カミットくん

あいことば 上宇部 2026

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

「しあわせの連さ」

07.15 NO-17

「振り返りタイム」に、視写を！

今年度も昨年度に引き続き、週3回、15分間（13:20～13:35）の「振り返りタイム」を実施しています。※あいことば上宇部 2026 NO-13 でも紹介しています。

「振り返りタイム」の目的の一つに、漢字や語句、計算などを繰り返し練習することで、学習の基礎となる力を育むことをあげています。

そんな「振り返りタイム」の取組として、あるクラスでは「視写」に取り組んでいます。

【視写とは……】

お手本となる文章を見ながら、正しい文字の形や筆順、句読点の使い方などに気を付け、限られた時間の中で丁寧に書き写す学習です。

【なぜ視写？】

視写を継続することで、集中力や書く力が高まるだけでなく、語彙や表現に親しむことができます。また、文章を読む力や内容を理解する力の向上も期待できます。さらに、落ち着いて学習に向かう姿勢を育むとともに、学習習慣の定着にもつながることが期待できることから、このクラスでは、毎週月曜日の取組として継続しています。



視写の時間が始まると、教室は静寂に包まれ、聞こえてくるのは鉛筆が紙の上を走る音だけです。



お手本を見ながら、もくもくと書き写しています。



書き写し終わると、文章の中に登場する語彙で、わからないものや、気になるものを調べます。



設定された時間になると、子どもたちは担任の先生にプリントを提出します。その際、「前回より早く書けた!」「この言葉、初めて知った!」など、担任の先生との会話も生まれています。教卓の周りには笑顔が広がり、とても和やかな雰囲気になっています(左写真)。